

きょうわ

協和小学校

学校通信

2011

9/9

No. 27

平成23年度 協和小学校教育目標

自立への芽をはぐくむ

山本 博先生の「持続力」より

山本 博先生の講演会を9月20日に控えて、先生が書かれた本「持続力（2006年 講談社）」を読み返しているのですが、心に残る言葉がたくさんあって、改めて山本先生の競技者としての奥深さや父親としての力強さを感じているところです。いくつかを紹介します。



個がきちんと確立している人は団体プレーでも力を発揮できるが、個人の成長に目を向けられずに団体の中での自分にしか己の存在意義を見出せない人は、やがて必ず組織のお荷物になっていく。

…… 会社のことをいくら愛していても、自分自身の成長を考えない人は、会社に寄生しているだけなのだ。自分のなすべき仕事を、だれであれ他者と共有していると考えていたのでは連携ミスはすぐ起きる。そのうえ、自分の失敗すらだれかと共有しようなどと甘えた考えを抱いたら、もう終わりだ。

現在、他者とのコミュニケーションがとれずに孤立してしまう人が多いと言います。職場内の人間関係に少なからず悩みを抱えている人も多いことでしょう。しかし反対に、誰かと一緒にないと仕事ができない動かない、一人行動ができない、単独の仕事を任せられないなどのような人も見受けられます。そういう人は、自分で気付いていない分厄介です。それぞれが自分のなすべき仕事をやり遂げてこそ、組織や会社の反映があるということを、山本先生は教えてくださっているのです。

授業は学級を基本単位として行いますが、教育は個々に焦点が当てられるものです。今一度一人一人に目を向け、「個を強くしていく」学習・体験・鍛錬や練習が一層求められているのかもしれない。給食や掃除などの当番活動、学級の係活動、児童会や委員会活動、またはおうちでのお手伝いなど、子どもに仕事や責任を与えることもその一つでしょう。

今回の講演会はキャリア教育の一つです。子どもたちの明るい将来につなげたいと考えています。

未来を見つめ チャレンジだ！ ～協和っ子の活躍と栄光～

◇秋田市ジュニアソフトテニス選手権大会

5年生以上男子の部 優勝 [] (6年)・[] (6年)

第3位 [] (6年)・[] (6年)

5年生以上女子の部 優勝 [] (6年)・[] (6年)

◇第2回協和ソフトテニススポーツ少年団交流招待試合

団体戦 準優勝 協和ソフトテニススポーツ少年団 A チーム

◇第57回全県少年剣道大会

高学年団体の部 準優勝 協和剣道場 A

([] ・ [] ・ [] ・ [] ・ [])

優秀選手賞 [] (6年)